

令和3年5月13日

保護者様

池田市立石橋南小学校  
校長 尾崎 昌代

「健康観察カード」の実施及び  
「デジタル健康観察アプリ(LEBER)」の導入試行について

薫風の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、本校教育活動に、ご理解ご協力いただき、ありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染予防に関しましても、ご理解ご協力いただき感謝しております。

さて、この度の変異株による感染拡大、感染力の強さを鑑み、6月より「健康観察カード(体温チェックカード)」の再開いたしますが、併せて、体温・体調・出欠をデータ送信できるデジタル健康観察アプリ「LEBER(リーバー)」の導入も考えております。

下記にあります「アプリ活用の概要」をご覧ください、導入試行にご理解ご協力をお願いいたします。株式会社 LEBER(リーバー)より、登録説明プリント等が届きましたら、改めて連絡させていただきますが、試行期間は、5月19日(水)から27日(木)までを予定しております。

<アプリ活用の概要>

保護者の方のスマホにアプリをダウンロードし、お子様1人につき1つのアカウントから、体温や体調、出欠について、朝、学校へデータ送信していただきます。送信されたデータは、1人ひとりのアカウントで管理されているため、お子様の体調管理に、いつでも活用できます。

学校では、学校管理画面でデータを確認します。一人ひとりの健康状況や出欠の把握がタブレット等の画面でできると同時に、クラスや学年ごとにデータをグラフ化することもできます。

システム使用料は、PTA会費(昨年度よりご協力いただいているコロナに関する対策費用)から支払いたいと考えております。使用料は児童数が基準になり、1ヶ月約3300円(児童1人につき、1ヶ月11円)です。